

前杉並区長

杉並の勇氣

田中良

Vol.15

サポーターズ通信

【テーマ】

西武新宿線沿線のまちづくり

皆さん、西武新宿線の連続立体交差事業が始まることをご存じですか。お隣の練馬区を走る西武池袋線はこの事業を終え、とても便利になりました。連続立体交差事業は、東京都・西武鉄道・地元自治体の三者によって進められるもので、現在地上を走っている線路を高架化または地下化するものです。

そこで今回は、この事業と地域のまちづくりについて、田中良前杉並区長に伺いました。

詳しくは裏面へ

田中良サポーターズ公式

友だち追加をお願いします!

杉並区政や地域の話

公式LINE



YouTube



田中良

区政の実績(一部抜粋)

- 1 保育施設の整備…5年連続待機児童ゼロ!
- 2 区立小・中学校全校にエアコン設置
- 3 3.11被災した南相馬市支援の為、自治体スクラム支援会議を結成
- 4 コロナ禍で全国初! 病院への直接支援で100床確保
- 5 河北総合病院・杉一小の移転改築計画推進
- 6 旧・近衛文麿邸「荻外荘公園」の復元・整備
- 7 農福連携「すぎのこ農園」の開園、都市農地の振興

世代の責任を果たそう

プロフィール

昭和35年(1960年)・杉並区生まれ、杉並区育ち。杉並ひまわり幼稚園～桃五小～獨協中・高～明治大学政経学部卒。

テレビ東京入社後、平成2年 衆院選に徒手空拳で出馬、落選。平成3年 杉並区議選に当選。

平成5年 東京都議選に当選、以後連続5期当選。平成21年 東京都議会議員就任。

平成22年 杉並区長に当選、以降3選。令和4年 杉並区長選187票差で惜敗。

令和5年 著書「公文書に載らない東京都政と杉並区政」刊行。

自治体まつわる様々な問題についてマスコミ等で発信中。

公式サイト



連続立体交差事業は、街の活性化のチャンス!

——連続立体交差事業のメリットと課題について教えてください。

田中良:踏切がなくなることで、**交通渋滞や事故の危険性が解消**されます。また、線路によって分断されていたまちの一体化も進みます。

一方で、この計画は長期間に及ぶため、地域の皆様のご協力が不可欠です。

——区内の西武線の駅は、下井草、井荻、上井草の3駅ですが、この事業計画について教えてください。

田中良:杉並区では、まず環状8号線を越えた上井草一丁目(環八の西側の踏切)から西東京市の西武柳沢駅にかけての約5.1km区間が、**令和20年頃にかけて整備される予定**です。上井草駅がその対象となります。下井草駅や井荻駅から東側は、その次の段階になります。

——その際に大切なことは何でしょうか。

田中良:連続立体交差事業に合わせて、西武線沿線の特色あるまちづくりをどのように描き、実現していくのかだと思います。西武新宿線は、災害に強く、都心にも近い路線として定評があります。百年の計で、**この地域の魅力をさらに高めるまちづくり**にチャレンジしていきたいですね。



西武新宿線「上井草駅」

西武線沿線の特色あるまちづくり

——西武線沿線の特色あるまちづくりについて、田中さんのアイデアがあれば教えてください。

田中良:この地域には、豊かな緑とともに、次のような特色があります。

- ①区画整理が進んでいる地域が多い。
- ②緑が多く、生産緑地や都市農業が残っている。
- ③上井草運動場、早稲田大学ラグビー場に加え、旧杉並中継所跡地には都市型スポーツ施設の計画がある。
- ④ガンダム誕生の地として知られる、アニメの聖地・上井草。

こうした特色をうまく発信することで、新宿から30分圏内という利便性の高い住宅都市として、さらに発展する可能性を持った地域です。連続立体化と連動したまちづくりによって、その付加価値は大いに高まると思います。

——最後に、今後の課題についてはいかがでしょう。

田中良:**この事業は息の長い取り組み**です。その間、駅前商店街をどう維持し、活性化していくかも重要な課題です。シャッター店舗への改装助成などを新設し、若い世代の起業やオフィス利用などを支援していきたいですね。



立体化後の西武池袋線「中村橋駅」